

〔様式 1〕

事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月25日			
平成15年度	事業コード	14123	電話	042-769-8284
担当部課名	学校教育部	指導	課	企画研修 班
事務事業名	地域教育力活用事業			

1 総合計画における位置づけ

政策名	第4章	人間性豊かな子どもを育成します	事業開始年度
基本施策名	第1節	ゆとりある学校教育の創造	63以前年度
施策名	第2施策	小・中学校教育の充実	

2 実施根拠及び関連法令等

--	--	--	--

3 事務の区分

自治事務

4 経費の区分

その他の経費

5 事務事業の分類

市単独事業

6 受益者負担

なし

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか		(2)対象(誰、何)	
地域人材を活用することにより、学習指導、実技指導等の充実を図り、学校と地域との連携を深める。		市立小・中学校	
		対象数	81校
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容			
教育課程に位置付けられた教科・領域に、地域の人材等を指導協力者としてお願いし、謝礼を渡す。 ・指導協力者謝礼用図書券の購入 81校×17回 ・指導協力者損害保険料 81校×17回 ・指導従事者損害保険料 8900人			
(4)個別計画の概要		概要	
計画名			
計画年次	年度～	年度	

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
成果指標								
活動指標	指導協力者活用率	$\frac{\text{指導協力者活用数}}{\text{指導協力者予定数}} \times 100$	指導協力者活用率から、学校の活用状況及びニーズをみる。	100	100	100	100	100

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
	決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
事業費					
決算(予算)額	4,253	4,406	4,615	4,896	4,896
人員・時間数	2人・70H	2人・71H	2人・70H	2人・70H	2人・70H
人件費	232	233	232	232	232
その他経費					
合計	4,485	4,639	4,847	5,128	5,128
特定財源					
対象数	80	79	81	82	82
対象の単位あたり経費	56.1	58.7	59.8	62.5	62.5

10 個別評価

(1)達成度 評価 A ▼	A:達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B:一部達成していない		・活動指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C:達成していない		・事業目標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	学校と地域との連携を図り、学習指導、技術指導等の充実を図るため、本事業は積極的に活用されている。
(2)必要性 評価 A ▼	A:適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B:一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C:適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 新学習指導要領の実施により、「体験等を重視した授業の展開」が望まれる中、今まで以上に本事業へのニーズは高くなっている。
(3)有効性 評価 A ▼	A:有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B:一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C:有効ではない		
		説明	人間性豊かな子どもを育成するために、小・中学校教育を充実させるうえで、本事業はきわめて有効である。
(4)効率性 評価 A ▼	A:優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B:一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C:改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている <input type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない
		説明	地域の人材等を協力者という形で委嘱しており、妥当である。
(5)公平性 評価 A ▼	A:公平である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B:一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C:公平でない		<input type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	全校に公平に割り当てた中で、各校それぞれ特色を出し、事業実施している。
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	説明: 新学習指導要領の実施により、よりニーズが高まっているため、指導協力者の人材確保等に有効な方策を検討する必要がある。	手段	
		削減額	千円

11 総合評価

評価	A ▼	他自治体の類似事業との比較
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明 新学習指導要領の実施や、市民とのパートナーシップ推進の見地から、本事業へのニーズはますます高くなると思われる。事業継続とともに、今後、そのニーズに対応できるように実施方法等、さらに検討を進めていくことが必要である。
<input type="checkbox"/>	見直し	
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

--